

令和8年度 年間指導計画 1学年【国語科】	指導担当	柳井理恵子・栗原正憲
-----------------------	------	------------

月	単元・題材 指導目標 () は時数	観 点	評 価 材 料
4月	巻頭 (3) 読む「朝のリレー」 ・詩の情景を想像しながら音読し、好きな言葉や表現を交流する。 言葉に出会うために (4) 「声を届ける・書き留める・言葉を調べる」 ・中学校での国語の学習の見通しをもつ。 1 学びをひらく (11) 読む「はじまりの風」 ・場面ごとの心情の変化を、図を用いて整理する。 ・場面の展開に沿って、登場人物の変化を捉える。 話す聞く「話の構成を工夫しよう」 ・自分の伝えたいことがわかりやすく伝わるように、話の構成や表現を工夫する 言葉「音声の仕組みや働き」漢字「漢字の組み立てと部首」	観点1 知識・技能 ・心情を表す語句の量を増すとともに、文脈上の意味に注意して話や文章の中で使い、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・常用漢字、新出漢字を読み、書いている。(全ての単元)	□ペーパーテスト
		観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて描写を基に捉えている ・「話すこと・聞くこと」目的の場面に応じて日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え在る内容を検討している。	□ペーパーテスト □パフォーマンステスト □授業中のノートやワークシート □作品とその作成過程
5月	2 新しい視点で (12) 読む「大根は大きな根」「ちょっと立ち止まって」 ・段落の役割に着目して、文章の内容を捉える。文章の構成に着目し、要旨を捉える。 書く「情報を整理して説明しよう」 ・情報を取捨選択し、わかりやすく説明するためにまとめ方や順序を工夫する。 情報「比較・分類」言葉「指示する語句と接続する語句」	観点1 知識・技能 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・音声のはたらきやしきみについて、理解を深めている。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増している。	□ペーパーテスト
		観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章の中心と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	□ペーパーテスト □パフォーマンステスト □授業中のノートやワークシート □作品とその作成過程
6月	【書写】 楷書(2) ・文字の大きさ、配列を考えて書く。	観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	□課題に対する取り組み姿勢 □授業中のノート □授業中の発言、振り返り □話す態度、聞く態度
		観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。	□課題に対する取り組み姿勢 □授業中のノート □授業中の発言、振り返り □話す態度、聞く態度
7月	3 言葉に立ち止まる (11) 読む「空の詩 三編」「比喻で広がる言葉の世界」 ・詩の情景を想像し、表現の効果について考える。文章の中心となる部分を見つけ、要旨を捉える。 書く「詩の創作教室」 ・表現を工夫し詩を書く。 言葉「様々な表現技法」文法「言葉のまとまりを考えよう」 「いつも本はそばに」 ・読書生活を豊かにするための活動を決めて実践する。 【書写】 楷書(2) ・漢字の点画の種類と筆遣いを確認して書く。	観点1 知識・技能 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	□ペーパーテスト
		観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章を読むことにおいて、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを豊かなものにしていく。 ・「書くこと」根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている	□ペーパーテスト □パフォーマンステスト □授業中のノートやワークシート □作品とその作成過程
9月	4 心の動き (17) 読む「大人になれなかった弟たちに…」 「星の花が降るころに」 ・登場人物の行動や風景の描写を基に、心情を捉える。 ・場面と場面、場面と描写を結びつけて作品を解釈する。 書く「項目を立てて書こう 案内文を書く」「推敲 読み手の立場に立つ」 ・相手がひつようとする情報を明確に伝えるために、情報を整理し構成を考えて書 話す聞く「聞き上手になろう」 ・聞いたことを基に考えをまとめ、質問の仕方を考える。 言葉「方言と共通語」漢字「漢字の音訓」	観点1 知識・技能 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・比較や分類、関係づけなど情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている	□ペーパーテスト
		観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにして考えている。 ・「書くこと」において目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	□ペーパーテスト □パフォーマンステスト □授業中のノートやワークシート □作品とその作成過程
10月	5 筋道を立てて (15) 読む「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」「大阿蘇」 ・文章の構成や展開の効果について、根拠を明確にして考える。 書く「根拠を明確にして書く」 ・引用の仕方を理解し、活用する。 言葉「言葉の関係を考えよう」 【書写】 行書(4) ・行書の特徴を知り、筆遣いを理解する。	観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、学習課題にそって考えをまとめようとしている。 ・積極的に構成を考え、学習の見通しをもって話そうとしている。	□課題に対する取り組み姿勢 □授業中のノート □授業中の発言、振り返り。 □話す態度、聞く態度
		観点1 知識・技能 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	□ペーパーテスト
		観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ・「書くこと」根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	□ペーパーテスト □パフォーマンステスト □授業中のノートやワークシート □作品とその作成過程

11月		観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・粘り強く文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって短い話を書こうとしている。	<input type="checkbox"/> 授業の振り返り <input type="checkbox"/> 課題に対する取り組み姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のノート <input type="checkbox"/> 授業中の発言、振り返り。 <input type="checkbox"/> 話す態度、聞く態度
	6いにしえの心にふれる (8) 読む「いろはうた」「蓬萊の玉の枝」「今に生きる言葉」 ・仮名遣いに注意しながら音読して古典のリズムを味わい、その世界に親しむ。 ・故事成語について理解し、自分の生活と結びつけて考える。 書く「故事成語を使って体験分を書こう」 ・自分の体験を思い出し、故事成語を使って短い文章を作る。 【書写】 行書 (2) ・行書の筆遣いの特徴(点画の連続、省略・変化)への理解を深めて書く。	観点1 知識・技能 ・音読に必要な文語のきまりを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ・漢文特有のリズムを通して古典の世界に親しんでいる。 観点2 思考・判断・表現 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し内容を解釈している。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・古文や漢文を積極的に音読し、3年間の学習の見通しをもって古典の世界に親しもうとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 音読・暗唱テスト <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> パフォーマンステスト <input type="checkbox"/> 授業中のノートやワークシート <input type="checkbox"/> 作品とその作成過程 <input type="checkbox"/> 課題に対する取り組み姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のノート <input type="checkbox"/> 授業中の発言、振り返り <input type="checkbox"/> 話す態度、聞く態度
12月	7価値を見いだす (12) 読む「『不便』の価値を見つめ直す」 ・目的に応じて文章を要約し、筆者の主張に対して自分の意見をもつ。 話す聞く「話題や展開を捉えて話し合おう」 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめる。 【書写】 書き初めの練習 (4) ・書き初め用紙への文字の配置を考えながら、楷書か行書を選択して書く。	観点1 知識・技能 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・引用の仕方や出典の示し方への理解を深め、それを使っている。 観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ・「話すこと・聞くこと」必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで文章の構成や展開、表現の効果捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・話し合いをより良くすすめるために気をつけることについて、考えをまとめようとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> パフォーマンステスト <input type="checkbox"/> 授業中のノートやワークシート <input type="checkbox"/> 作品とその作成過程 <input type="checkbox"/> 課題に対する取り組み姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のノート <input type="checkbox"/> 授業中の発言、振り返り。 <input type="checkbox"/> 話す態度、聞く態度
	8自分を見つめる (28) 読む「少年の日の思い出」「二十歳になった日」「ぼくがここに」 ・場面の展開や表現の効果に着目し、登場人物のもののみかたについて考える。 ・随筆の構成や表現の効果について考える。 書く「構成や描写を工夫して書こう」 ・伝えたい内容が読み手に効果的に伝わるように、構成や描写を考えて書く。 話す聞く「一年間の学びを振り返ろう」 ・相手の反応をふまえながら話す。 言葉「単語の性質を見つけよう」「漢字の成り立ち」 【書写】 書き初め (2) ・書き初め用紙への文字の配置を考えながら、楷書か行書を選択して書く。 【書写】 季節にまつわる詩歌や言葉を書こう (4) ・季節にまつわる詩歌や言葉を、これまで学習したこと(楷書の字形、行書の特徴、文字の大きさや配列など)を生かして書き、味わう。	観点1 知識・技能 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使う事を通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 観点2 思考・判断・表現 ・「読むこと」文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明らかにして考えている。 ・「書くこと」書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで心情を表す表現とその効果について考え、学習したことを生かして筆者のもの見方を捉え、作品を読み味わおうとしている。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> パフォーマンステスト <input type="checkbox"/> 授業中のノートやワークシート <input type="checkbox"/> 作品とその作成過程 <input type="checkbox"/> 課題に対する取り組み姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中のノート <input type="checkbox"/> 授業中の発言、振り返り。 <input type="checkbox"/> 話す態度、聞く態度
1月			
2月			
3月			